

西村大臣の会見概要（関連部分のみ）

日時：令和2年7月29日（水）16:28～16:56

場所：合同庁舎8号館1階S101・103 会見室

（大臣）TPP関係について申し上げます。本日、朝9時半から約30分間、メキシコのマルケス経済大臣と意見交換、電話会談をいたしました。

来週5日、日本時間は6日の午前に予定されております、第3回のTPP閣僚委員会に向けて意見交換を行いました。特に、3点共有をいたしました。一つは、コロナ危機からの経済回復においてですね、TPP11及びその拡大を通じた自由貿易の推進が重要であって、この閣僚委員会はそれを世界に発信する良い機会となるということ。二点目に、このTPP11がサプライチェーンの強靱化、それからデジタルの実装、こういった観点から、アフター・コロナの世界経済を進化させる上で重要な役割を担うこと、そのためにTPP11の進化が重要であること。三点目に、来週のTPP閣僚委員会の成功に向け、引き続き緊密に連携していくこと。こうしたことを共有をいたしました。

日本としてはですね、議長国でありますメキシコをしっかりとサポートしながら、連携をしてですね、来年は日本が議長国でありますので、うまくバトンがつながっていくようにですね、メキシコと連携を強化をしていきたいというふうに考えています。

※記者からの質問はなし。

（以上）